



当院放射線部をご紹介させていただきます

【放射線部紹介】

当院の放射線部には、放射線科医師1名および診療放射線技師28名が在籍し、診療業務や健診業務を通して早期発見、早期診断に役立つ画像の提供に努めています。

医療機器の共同利用にも積極的に取り組んでおり、CTやMRIの当日緊急検査の受入れや、病診連携専用枠を用意するなど、地域医療機関との連携を強化しています。

また、ニーズの高いMRI検査については、予約枠を19:30まで延長し、予約待ち日数の短縮に努めるとともに、お仕事帰りや学校帰りに立ち寄って頂けるよう対応しています。

検査結果につきましても、画像データと読影レポートは速やかにお届けいたしますが、緊急性を要する所見を発見した場合には、お電話で直接ご報告するなど、STAT画像報告にも力を入れて取り組んでいます。

【撮影装置】

マルチスライスCT 2台、1.5テスラMRI 1台、デジタル血管連続撮影装置 2台、ガンマカメラ（SPECT）1台、ポジトロン断層撮影装置（PET）1台、デジタル・ラジオグラフィ（DR）1台、デジタルマンモグラフィ装置1台、X線全身骨密度測定装置1台、超音波装置2台

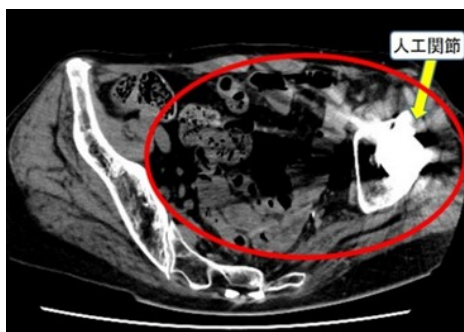
最近では、最新のCT装置およびMRI装置に更新しました。

【80列マルチスライスCT】

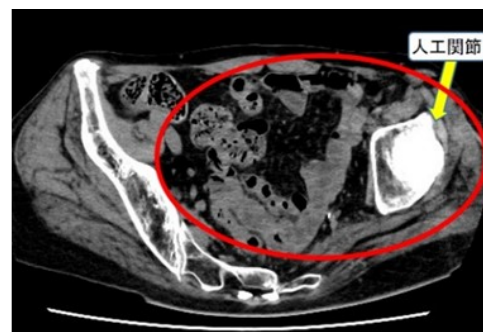
CT検査につきましては、昨今、本邦の被ばく線量の多さが話題となり、注目されていることは周知のところですが。

今回導入した新たなCT装置では、被ばく低減技術やDeep Learning再構成（AiCE）により、被ばくを低減しながら、短時間で高精細な画像を取得することが可能になりました。また、画像再構成技術（SEMAR画像処理）によって金属アーチファクトを劇的に低減することが可能となりました。

（元画像）

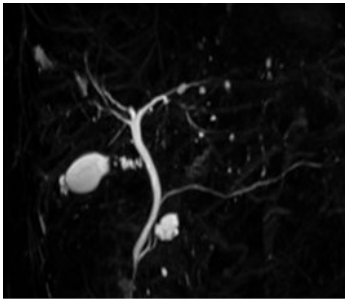


（SEMAR処理後画像）

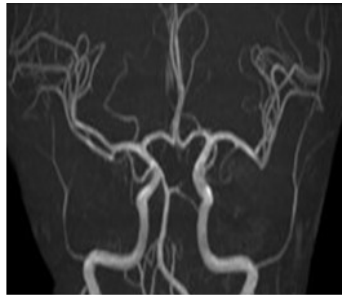


【1.5テスラMRI】

MRI装置では、最新機種を導入により、従来以上の撮像時間短縮や高画質化はもとより患者様に対しても優しい装置となっております。具体的には、閉所恐怖症の方への対策として、鏡を設置することで撮像中も足元を見通すことができ、閉塞感を軽減することが可能となりました。また、撮像時に発生する騒音に対しては、静音撮像技術の向上や、頭部領域でもヘッドフォンを装着できるようになるなど、小児や高齢者の方も安心して検査を受けていただけるようになりました。CDなど持参していただければ、お気に入りの楽曲を聴きながらの検査も可能です。



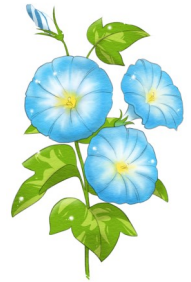
胆管・膵管画像



頭部血管画像



腰部脊髓画像



【病診連携開業医様へ】

当院では、施設間の垣根を超えて、皆様とともに地域医療に貢献してまいりたいと考えております。各種検査についてのご質問やご要望、オーダ方法など、ご不明点がございましたら、地域連携室または当放射線部まで、お気軽にご相談ください。



栄養管理室からのお願い

医療機関、介護保険施設等の管理栄養士の皆様へ

当院へ入院される患者様につきまして、栄養情報をご提供いただく場合は下記のところへお願いいたします。

宛先： J C H O 四日市羽津医療センター栄養管理室 病棟担当管理栄養士

電話：059-331-2000（代表） F A X：059-331-6004（地域連携室すずらん）



四日市羽津医療センター 地域医療連携室 すずらん

〒510-0016 四日市市羽津山町10-8 病院代表TEL：059-331-2000

すずらん直通TEL：059-331-6003 すずらん直通FAX：059-331-6004

